

福山市立 蔵王小学校 学校通信	<h1 style="font-size: 48px; margin: 0;">蔵王山</h1>	2011（平成23）年 9月 6日発行 No. 8
-----------------------	--	---------------------------------

台風12号，被害はなかったでしょうか？

大型で強い台風12号による大雨は，4日も近畿，中国地方など広い範囲で続き，奈良県上山村では，8月30日の降り始めからの雨量が1800mmを超えるなど紀伊半島を中心に記録的な豪雨となりました。

蔵王小学校でも9月2日（金）は，5，6年生が6時間目を切り上げて全校での一斉下校にしました。集合した時も強い風が吹いて帽子が飛んだり，傘が逆さまになったりしました。かえって危険な様子でしたので，帽子をカバンにしまい，傘をたたんで下校させました。職員も下校指導を行いました。地域の見守りボランティアの皆様も大勢出て見守って下さいました。おかげさまで全員無事に帰宅できました。皆様のお宅では被害はなかったでしょうか？

お茶クラブで活躍している人たちが，備後ハイツでお茶会をしました



4日（日）お茶クラブのメンバーが他校の友だちとお茶会に参加しました。テーマは「小さい秋見つけた」でした。大勢のお客様の前でも堂々とお茶をたて，お運びをしていました。笑顔での接客，立ち居，振る舞いなどなかなかのものでした。ご指導して下さる先生方の心あるおもてなしに私も「見習わなければ。」と感じ入りました。日本の伝統文化のすばらしさを改めて感じ，引き継いでいきたいと思いました。

粗食献立 震災や防災について考えよう！！

3月31日に東北地方の沖で地震が起き，津波が町をおそったことはご周知のことです。その町に住んでいる児童生徒は，「おにぎりとヨーグルトだけの給食」や「ごはんとおかず1品」を食べていました。そして，今なおこのような給食を続けているところがあります。地震などの災害が起こると，いつもは当たり前であることが，当たり前にならなくなってしまいます。いつも子どもたちが食べている給食は，豊かな自然の恵みに多くの人の手がかかって，子どもたちの所へ届いています。命の恵みに感謝して残さずいただきたいものです。粗食献立といっても5日（月）のメニューは，「ご飯，牛乳，味付けのり，豚汁」でした。いつもは1食245円かかるところが，このメニューだと少し安くできるそうです。そこで，その差額を義援金として送ろうということになりました。「防災週間」中である9月5日に実施された意味はそこにあります。子どもたちが，帰宅してどのように話したか教えていただけると嬉しいです。保護者の皆様のご理解とご協力，ありがとうございました。

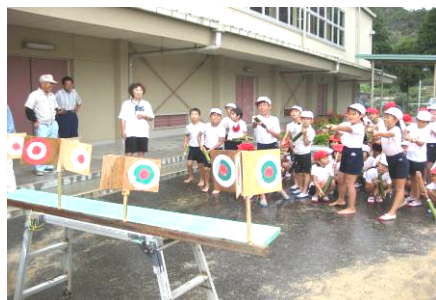
最後の水泳終わる！！



天候のため2年生のこの夏最後の水泳が5日になりました。泳力を競う場面では、とても盛り上がっていました。また、どの子どもとてもよく泳ぐようになっていました。夏休みの間、自分の力に挑戦していたのでしょうか。来年の夏まで、プールはしめませんが、今から次の目標を決めて体力作りをしていてください。ご苦労様でした。本当によくがんばりました。

楽しい「水でっぼう」作り

3年生が総合的な学習で「水でっぼう」作りをしました。



学校支援ボランティアの皆様を十数人お迎えして、水でっぼうを作って飛ばしました。切ってきていただいていた竹を児童が適当な長さに切り、布を巻いて適度な太さの押し棒にします。すべて支援員の方たちのご指導により、どの水でっぼうもよく飛んでいました。子どもたちもとても楽しそうでした。いつもは自然の物で遊び道具を作ることのない子どもたちですが、自然界の物を上手く活用して遊ぶことを満喫したようです。学校支援委員のみなさま、ありがとうございました。

～衣食足りて礼節を知る～

夏休み明けから少し挨拶の声が小さいようです。どうしたのでしょうか？挨拶も礼儀のひとつです。さわやかに元気よく挨拶をしてほしいものです。

礼は、礼儀（相手を思う心）、節は、節度（規則、けじめ）という意味ですが、今の私たちの暮らしは、おおむね着るものも、食べるものも不足はないと思われます。つまり、衣食足りている状態だと思うのですがどうでしょうか。海外協力隊員としてネパールに行かれた白石有子さんのお話です。「小さな女の子にキャラメル1個をあげたのです。そしたら、女の子は、ありがとうと目を輝かせながら言って、そのキャラメルを4つに割って、友だちにも私にもくれて、最後に消しゴムのかすのように小さくなったキャラメルを口に入れて、またありがとうと言ったのです。ほんわか温かいとても素直な気持ちになりました。平均寿命が46, 7歳と言われる水道も電気もない村で人間の在るべき道をその小さな女の子から学ばせてもらいました。」みんなで生きるためには、挨拶も分け合うことも、我慢することも大切なことですね。